

令和版

# 木二学のススメ



(令和7年度改訂)

西東京市立保谷第二小学校

# 1 家庭学習の進め方

## (1) やる気を高めよう

まず、「できること」「得意なこと」から始めましょう。

自分ができることや得意なことから自主的に学習を始めると、学習を進めていく間に色々な力が付いてきます。

主体的に学ぶことで学習を深く捉えることができます。

新しいことができるようになり、自信を持つことができます。

分かること、できることが増えてくると次への学習意欲が、さらに高まり、友達と一緒に学び合い、かかわり合いながら学習を深めることができます。

学習を通して、知識や技能だけでなく、人として大切な生き抜く心と力を培ってください。そのためにも、必ず続けられることを自分で決めて毎日実行するとよいでしょう。続けていくうちに、分かった時の楽しさや喜びが味わえ、喜びはやる気へとつながっていきます。やる気が高まれば、より深い内容を学習することができるでしょう。

## (2) 家庭学習の習慣を身に付けよう

家庭学習の習慣を身に付けるために、毎日宿題を出します。宿題の内容は、音読練習（読むこと）、漢字練習（書くこと）、計算練習（計算すること）を三つの柱とし、日記（文章表現）にも取り組みます。

毎日の宿題に取り組むことで、学習する習慣を身に付けるとともに、読むこと、書くこと、計算することの基礎学力をしっかりと身に付けることをねらいとしています。特に、6年生は中学校に向けての準備となります。

### ～家庭学習の進め方～

学校から帰ったらすぐに取り組む、夕食を食べる前に取り組むなど、毎日決まった時に取り組むようにすると良い習慣が身に付きます。

取り組む時間は、学年や学習内容によって異なる場合もありますが、10分間×学年が標準的な時間といえます。（例：6年生は、10分間×6学年＝60分間）

取り組んだあとには、すぐに答え合わせをして、丸付けをします。すぐに間違えたところに気付き、やり直しをすることで、学習内容が正しく定着し、理解を深めることができます。

### ※【保護者の方へ】

低学年・中学年は、できる限り保護者の方が丸付けをして、励ましてあげてください。

高学年は、答えを見ながら自分で丸付けをしますが、必ず学習状況の確認を行い、サインをお願いします。

## ＜音 読＞

文章を声に出して読むことは大切な学習です。多くの文章に触れることで、自然に文字や言葉を覚えることができます。文章を目で追いながら、自分の出した声を自分の耳で聞くことで、読み流しや読み飛ばしがなくなり、文章をしっかりと読み上げることができ、文章読解力が高まるのです。

### 音読のめあて

|     |                                                                    |
|-----|--------------------------------------------------------------------|
| 低学年 | 大きな声で読む。しっかり口をあけて、はっきりと読む。すらすら読む。気持ちを込めて読む。「、」や「。」に気を付けて読む。ゆっくり読む。 |
| 中学年 | 言葉のまとまりで読む。言葉や文の意味を考えながら読む。漢字を正しく読む。気持ちや場面の情景を考えて読む。暗記する。          |
| 高学年 | 分かりやすい速さや間の取り方を考えて読む。気持ちや場面の情景を考えて抑揚をつけて読む。                        |

〔保護者の方へ〕音読をする時は、保護者の方が音読を聞き、音読カードにサインをお願いします。

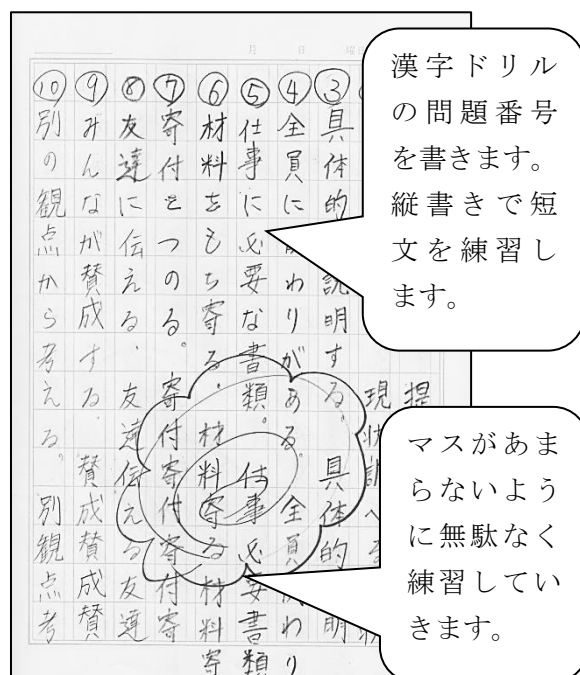
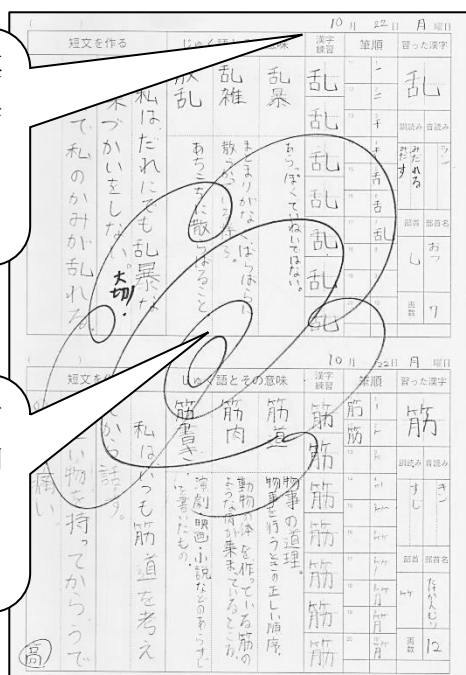
## ＜漢字練習＞

丁寧な字で書き順に気を付けて書きましょう。鉛筆でとめ・はね・はらい・おれに気を付けて力強く大きな字で書きます。

音読み、訓読み、画数、部首などもノートに書きます。熟語や短文作りも工夫して行いましょう。

日付、曜日、漢字ドリルの番号などを書きます。

熟語とその意味を辞書で調べて書きます。



〔保護者の方へ〕・間違いがないか見てあげてください。

・きれいに書けたことをたくさん認め、次へのやる気につなげてください。

## ＜計算練習＞

何度も繰り返し、基礎基本の定着を図っていきます。

間違えたときには、なぜ間違えたのかを確かめて、赤で直します。

日付、曜日、  
計算ドリル  
の番号など  
を書きます。

たし算、ひき算、か  
け算、わり算の筆  
算は、必ず定規を  
使って線を引きま  
す。

5 29 火

| 1     | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | + | - | = |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|---|---|
| ドリル ⑭ |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |   |   |
| ①     | 5 | 8 |   | ② | 3 | 7 |   | ③ | 9  | 4 |   |   |
| -     | 3 | 1 |   | - | 1 | 7 |   | - | 2  | 0 |   |   |
|       | 2 | 7 |   |   | 2 | 0 |   |   | 7  | 4 |   |   |
| ④     | 6 | 5 |   | ⑤ | 8 | 0 |   | ⑥ | 5  | 0 |   |   |
| -     | 6 | 1 |   | - | 3 | 0 |   | - | 4  |   |   |   |
|       | 4 |   |   |   | 5 | 0 |   |   | 5  | 2 |   |   |
| ⑦     | 8 | 7 |   | ⑧ | 2 | 9 |   | ⑨ | 9  | 3 |   |   |
| -     | 5 |   |   | - | 6 |   |   | - | 3  |   |   |   |
|       | 8 | 2 |   |   | 2 | 3 |   |   | 9  | 0 |   |   |
| ⑩     | 4 | 7 |   |   | 3 | 1 | 0 |   | 6  | 1 |   |   |
| -     | 7 |   |   |   | 4 | 2 |   |   | 7  | 5 |   |   |
|       | 4 | 0 |   |   | 1 | 8 |   |   | 2  | 9 |   |   |
|       |   |   |   |   | 2 | 4 |   |   | 4  | 6 |   |   |

①、②、③など、問題の  
番号をしっかりと書き  
ましょう。

筆算と筆算の間は、  
1 行以上マスをあけて  
書きましょう。

〔保護者の方へ〕・間違いがないか見てあげてください。

・間違いがあった時は、もう一度やり直してできるようにしてあげてください。

・できたこと、最後までがんばったことをたくさん認め、次のやる気につなげて  
ください。

## ＜日記＞

週に 1 度（原則として週末）、日記を書きます。放課後や週末のできごとや今、考えて  
いること、感じていること、行事を終えてのふりかえり等、学年によって、テーマを決め  
て書きます。

書く習慣を付けることで、自分の考えや思いを分かり易く、相手に伝わるように書く力  
を育みます。

## ＜読書＞

〔保護者の方へ〕

本校では、読み聞かせやブックトーク、テーマ展示、図書だよりでの図書紹介など、読  
書の動機づけに努めています。児童が本を借りて帰った際には、読み聞かせをしたり、本  
を話題にしたり、一緒に楽しんでいただくと、より豊かな読書体験につながります。読み  
きかせは、子どもたちの「聞く力」を育て、「聞く力」は「想像力」を育てます。是非、  
ご家庭でも読み聞かせを取り入れてください。

## 2 学習への向かい方

みなさんにとって、学校生活の中で中心となるのは「授業」です。授業中は、次のことに注意して授業を受けましょう。

### ①授業中の態度は

- ・礼は、先言後礼です。
- ・日直の合図で授業の始まりの挨拶をします。
- ・先生の話や友達の発表を黙って考えながら最後まで聞きます。
- ・正しい姿勢で学習をします。(グー・ペタ・ピン・サ)
- ・授業に集中し、私語や勝手な行動に気を付けましょう。
- ・終わりの挨拶もきちんとします。

### ②聞くときは

- ・話をする人からだを向けて、目を見てうなずきながら聞きます。
- ・終わりまでしっかり聞きます。
- ・自分の考えと比べながら聞きます。

### ③読む・話すときは

- ・指名されたら「はい」と返事をして立って話します。
- ・みんなに聞こえる声の大きさと話します。(声のものさし・3)
- ・はっきりとした丁寧な言葉づかいで話します。

### ④ノートは

- ・下敷を使いましょう。
- ・「ホニ学のススメ」にある、ノートを書くときの約束を守り、学習のあとがわかるノートを作ります。
- ・友達にも分かるように、丁寧に書きます。

### ⑤発言の仕方は

- ・「はい ～です。」
- ・「はい ～だと思えます。」「はい ～だと考えます。」

#### ◎友達の考えにつなげて話すとき

- ・「〇〇さんと同じで～です。」
- ・「〇〇さんと似ていて～です。」
- ・「〇〇さんと少しちがって～です。」
- ・「〇〇さんに付けくわえて～です。」
- ・「〇〇さんに質問です。」

#### ◎構成を考えて話すとき

- ・「～だと思えます。わけは、～だからです。」
- ・「～は、二つあります。一つは、～です。二つは、～です。」

#### ◎表現を工夫して話すとき

- ・「たとえば～」 「まとめると～」 「まず～、次に～、最後に～」

## ～授業に向けて準備しよう～

|                          | 観点の項目           | 低学年                                                | 中学年                                                         | 高学年                                              |
|--------------------------|-----------------|----------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| 授業前                      | 授業前の準備          | 自分の席に座って、本を読んだり復習したり（教科書やノートを読む）して先生をまつ。           |                                                             | 本を読んだり復習したり（教科書やノートを読む・ドリル学習）予習したりして先生をまつ。       |
|                          |                 |                                                    | 専科教室には、並んで静かに歩いて行く。                                         |                                                  |
| 授業中                      | ①授業開始終了         | チャイムの合図を守り、授業を開始する。<br>授業の開始・終了時には振り返りと丁寧なあいさつをする。 |                                                             |                                                  |
|                          | ②いすの座り方         | 背筋を伸ばし、よい姿勢で、いすに座る。                                | 姿勢に気を付け、音をたてないように立ったり座ったりする。                                |                                                  |
|                          | ③ノートのとりかた       | 日付け・単元名を書く                                         |                                                             |                                                  |
|                          |                 | 授業時の指示通りに、鉛筆の持ち方に気を付け、丁寧に記入する。                     | 記号、字の大きさ、書く位置を考えて記入する。<br>自分の考え、友達の考えなど学習のあとがわかるノートづくりをめざす。 | 手際よく丁寧に、見出しを付けたり、板書以外の先生の話や自分の考えを書いたりし、工夫して記入する。 |
|                          | ④発表の仕方          | ひじと指を伸ばして挙手をする。<br>名前を呼ばれたら「はい」と返事をして立ち、3の声で発表する。  |                                                             |                                                  |
|                          | ⑤話の聞き方          | 話す人の顔にからだをむけて目を見ながら最後まで聞く。                         | 同じ(賛成)・違う(反対)など、自分の意見と比べながら聞く。                              | 相手の意見を尊重しながら自分の意見と比べながら聞く。                       |
|                          | ⑥話し方            | 声の大きさに気を付けて、はっきりと話す。                               | 相手や目的に応じ、筋道を立てて話す。                                          | 目的や意図に応じ、話の組み立てを工夫しながら話す。                        |
| 適切な言葉遣いで話す。分からないことを質問する。 |                 |                                                    |                                                             |                                                  |
| 授業後                      | 授業後の片付け         | 教科書・ノートを机の中に入れ、次の授業の準備をする。<br>みんなが使ったものは、自主的に片付ける。 |                                                             |                                                  |
| 家庭で                      | 学習用具の準備         | A4の手紙が入るファスナーつきの連絡袋やクリアファイルに、連絡帳を入れる。              |                                                             |                                                  |
|                          |                 | お手紙を渡し、時間割を見て準備し、おうちの人に点検してもらう。                    | お手紙を渡し、時間割を見て準備する。                                          | お手紙を渡し、時間割や学習の計画に合わせ準備する。                        |
|                          |                 | 持ち物すべてに記名をし、大切に扱う。                                 |                                                             |                                                  |
|                          | 家庭学習<br>10分間×学年 | 楽しんで宿題に取り組む。                                       | 自分から進んで宿題や自主学習に取り組む。                                        |                                                  |

## ～学習用具～

| 項目<br>(場所) | 1 年生                                                                                                                                       | 2 年生 | 3 年生 | 4 年生 | 5 年生 | 6 年生 |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|------|------|
| ロッカー・フック   | <p>○登校後すぐに教科書・ノートなどを右側の道具箱に入れる。</p> <p>○体育着、上履き入れは廊下のフックにかける。</p> <p>○上着はたたんで、ランドセルに入れる。入りきらない場合は、ロッカーの中。</p> <p>※ランドセルには防犯ブザー以外はつけない。</p> |      |      |      |      |      |
| 筆箱         | <p>○原則、筆箱タイプ（キャラクターデザインのもの使わない）</p> <p>※一度購入したものをなるべく長く使うようにする。</p> <p>※缶ペンケース型やぬいぐるみ型は使用しない。</p> <p>※道具箱に入らないような必要以上に大きい筆箱は、使用しない。</p>    |      |      |      |      |      |
| 筆箱の中       | <p>○鉛筆 4～5 本（B か 2 B）</p> <p>※シャープペンシルは、使用しない。</p> <p>※鉛筆は毎日家で削ってくる。</p>                                                                   |      |      |      |      |      |
|            | <p>○消しゴム 1 個</p> <p>※かおりつき、色つきのものは消えにくいので、使用しない。</p>                                                                                       |      |      |      |      |      |
|            | <p>○黒の油性ペン</p> <p>・太字と細字があるもの。</p>                                                                                                         |      |      |      |      |      |
|            | <p>○ミニ定規</p> <p>・15cm 程度で、筆箱に入る透明なもの。</p> <p>※伸ばすと 30cm になるタイプのものは壊れやすいので使用しない。</p>                                                        |      |      |      |      |      |
|            | <p>○赤鉛筆・青鉛筆 各 1 本</p> <p>※カラーペンは原則使わないが、必要な場合は、担任の指示による。</p>                                                                               |      |      |      |      |      |

| 項目<br>(場所)                   | 1 年 生                                                                                         | 2 年 生               | 3 年 生                                                                                                                                                                                                                                   | 4 年 生 | 5 年 生 | 6 年 生 |
|------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------|-------|
| 専<br>科<br>袋                  |                                                                                               |                     | ○袋は巾着タイプで、キルティング布等厚地の布は不可。<br>※サイズ 縦約30cm×横約20cm以内<br>(ひも部分除く)<br>以下の①～⑤が入るものであれば可。<br>○専科袋に入れるもの<br>①木工用ボンド ②はさみ ③液体のり<br>④色鉛筆12色セット<br>※専科袋をお道具箱に入れて使用すれば、②はさみ、③液体のり、④色鉛筆を二重に用意する必要はない。<br>(下記●印のもの)<br>※この専科袋は図工・音楽・理科・図書等で共有して使います。 |       |       |       |
|                              |                                                                                               |                     |                                                                                                                                                                                                                                         |       |       |       |
| 左<br>側<br>の<br>道<br>具<br>箱   | ●液体のり<br>※色、におい、きらきら付きではないものにする。<br>※担任の指示により、他のものを使用する場合がある。                                 |                     |                                                                                                                                                                                                                                         |       |       |       |
|                              | ●はさみ<br>※手の大きさに合っているものに適宜変えていく。                                                               |                     |                                                                                                                                                                                                                                         |       |       |       |
|                              | ●色鉛筆<br>・基本は12色。                                                                              |                     |                                                                                                                                                                                                                                         |       |       |       |
|                              | ○セロハンテープ<br>道具箱に入る大きさでテープカッター付きケースに入                                                          |                     |                                                                                                                                                                                                                                         |       |       |       |
|                              |                                                                                               |                     |                                                                                                                                                                                                                                         |       |       |       |
|                              | ○自由帳<br>※学習ノートや連絡帳を忘れた時に使用する。<br>※休み時間などのお絵かきにも使用する。                                          |                     |                                                                                                                                                                                                                                         |       |       |       |
| ○クレパス<br>12～16色              |                                                                                               | ※担任の指示により持参する場合もある。 |                                                                                                                                                                                                                                         |       |       |       |
| ○折り紙<br>※20枚ほどをジッパー付きの袋に入れる。 |                                                                                               |                     |                                                                                                                                                                                                                                         |       |       |       |
|                              |                                                                                               |                     |                                                                                                                                                                                                                                         |       |       |       |
| ノ<br>ー<br>ト                  | ○指定されたノートを使用する。<br>○残りのページが少なくなったら新しいノートを早めに準備する。<br>○使い終えたノートは、授業中に内容を見直すことがあるので、しばらくは持っておく。 |                     |                                                                                                                                                                                                                                         |       |       |       |



| 項目<br>(場所)                 | 教 科                                                                                           | 1 年 生                                                                                                                                                                                                                   | 2 年 生                           | 3 年 生 | 4 年 生 | 5 年 生 | 6 年 生 |
|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|-------|-------|-------|-------|
| 各<br>教<br>科<br>の<br>用<br>具 | 図 書                                                                                           | ○図書バッグ<br>・手さげタイプ。<br>・2～3冊入れられる大きさのもの。                                                                                                                                                                                 |                                 |       |       |       |       |
|                            | 算 数                                                                                           | 担任からの指示により持ってくる。                                                                                                                                                                                                        | ○三角定規（2枚組）<br>・算数の教科書と同じタイプのもの。 |       |       |       |       |
|                            | ○コンパス<br>・鉛筆タイプのもの。<br>※シャープペンタイプは不可。                                                         |                                                                                                                                                                                                                         |                                 |       |       |       |       |
|                            | ○分度器<br>・算数の教科書と同じタイプ。                                                                        |                                                                                                                                                                                                                         |                                 |       |       |       |       |
|                            | 図 工                                                                                           | ○絵の具セット                                                                                                                                                                                                                 |                                 |       |       |       |       |
| 音 楽                        | ○教科書<br>○歌はともだち（歌集）<br>○鍵盤ハーモニカ                                                               | ○音楽バッグ<br>手さげがついたもの。<br>※サイズ縦40cm程度（手さげ部分含む）<br>×横26cm 程度<br>○音楽バッグに入れるもの<br>①教科書<br>②歌はともだち（歌集）<br>③A4サイズファイル（楽譜プリントを入れる）<br>④リコーダー<br>⑤学年により副教材（例：リコーダー用楽譜等）<br>⑥専科袋<br><br>※鍵盤ハーモニカについて<br>3年以上は、合奏で使う等、必要に応じて持ってくる。 |                                 |       |       |       |       |
| 体 育                        | ○体操着<br>○赤白帽子<br>※冬の体育の服装について<br>・トレーナー（体育着の上から着用します。フードやファスナー、ボタン等の硬いものが付いているものは、安全上不可とします。） |                                                                                                                                                                                                                         |                                 |       |       |       |       |